

# 市原小学校 福祉学習 プログラム

期日 1限目 平成27年1月29日(木) 14:10~15:10

2限目 平成27年2月3日(火) 14:15~15:15

時間 60分×2回(4授業分)

場所 市原小学校 体育館、りんどう荘ふくしサービスセンター

対象 小学校5年生(18名)、小学6年生(19名)

内容

テーマ **【りんどう荘を利用する高齢者との交流を通しての 高齢者理解】**

<b>1限目</b> りんどう荘ってどんな施設? 疑似体験を通して高齢者などの特性を理解しよう		
時間	内容	指導のポイント
2分	先生のお話、職員紹介	
20分	社協から学習の目的の説明 りんどう荘について りんどう荘を利用する高齢者について 認知症について	小学生5・6年生向けに分かりやすく伝える
30分	高齢者疑似体験について アイマスク体験 ※それぞれの使い方について説明する ※夏休み介護体験ボランティアに参加した児童は、体験の補助訳としてお手伝い	手足・目が不自由でも できること探し ※不自由でも意外にできることへの気づき促す 不便なことへの気づき ※手足・目が不自由だとどんなことに困るかを探す 自分にできるお手伝いを考える
8分	振り返り・感想 すごい高齢者の紹介(PPT) 102歳のお婆ちゃんが作った 手作りの物を紹介する。	

<b>2限目</b> りんどう荘訪問		
時間	内容	指導のポイント
5分	挨拶	元気よく
30分	交流(自己紹介、インタビュー、肩もみ、握手など)	利用者の目線で、ゆっくり、はっきりと話す。 人生の大先輩であるお年寄りを敬う気持ちを忘れずに いろんなことをインタビューで聞き発見する(すごいこと、自分との共通点など)
20分	出し物(5年生・6年生)・校歌	
5分	お礼の挨拶	